



因幡のくにの夢づくり

とのまる通信



発行：国土交通省中国地方整備局 殿ダム工事事務所 鳥取県鳥取市国府町宮下1221 TEL) 0857-29-9570 FAX) 0857-29-9612 http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html

殿ダムがイメージできるかな…。

はたして、将来できる

見学会を企画しました。

ふくらませてもらおうと、

未来の殿ダム像を

20歳前後になる小学生の方に参加していただき、

殿ダムが完成する予定の平成23年度に

そこで、応募者の中から

“川”をみつめる真剣なまなざしが伝わってきました。

当事務所の企画で毎年行なう『袋川絵画コンクール』。今年も多数の力作が寄せられ、皆さんのがんばりが伝わってきました。

小学生が見て、知つて、感じた未来の殿ダム。



新春企画

国府町は
自然豊かな
所だでえ！



横山知規くん(国府東小学校・4年)



山根有貴さん(醇風小学校・5年)

国府町は有名な
史跡や歴史がある所で
私は好きです！

ゴミのない川に
せんといけんなあ～

くじの國ひだ
せき園地



富岡亮くん(国府東小学校・5年)

国府町に来たのも、
ダムの工事現場を見
るのも初めて！
見学、楽しみです！



ダムの近くに
水辺の楽校
(がっこう)
のような
所ができたら
川に入りやすくな～。



中村有香さん(国府東小学校・4年)



浦林あゆみさん(醇風小学校・6年)



中山紗希さん(国府東小学校・4年)

「どこの町村でもいいので『ダム』を見たことある人?」との質問に、「な~い！」……と、ダムのイメージをまったく持っていない小学生とスタートしたこの企画。さてさて、今日1日でダムのイメージが作れるでしょうか…。

一日の行程

事務所内で、今年の袋川の水量を写真で見ながら、夏には渇水の一歩手前だったことや、秋には台風が来て、洪水被害になりかけたことを説明。そして、所内にあるパネルや模型を見ながら、ダムのできる場所やダム本体の構造の説明を行なった後、殿ダム建設現場近くにある『吉野そば』でそば打ちを体験!自分たちが打ったそばを食べた後、いざ、工事現場へ!その後、アトリエ小学校(旧成器小学校)にて感想を聞いた後、解散しました。



石川事務所長の質問に答える小学生たち。



事務所の1階ロビーにある航空写真と模型にて、殿ダムができる場所の説明を聞く小学生たち。

工事現場に行ってみよう!

現在どんな工事が行なわれているか、今回見学した現場の一部をご紹介します！



今井工務課長

ダム軸より上流に行くと、山の方だけ木が切られているでしょう。あれは、あそこに、道路ができたり、ダムにためる水の部分だつたり、ダム事業として必要な土地の部分の木を切っているんですよ！



あそこのことか！



「けっこう力がいるな～」とそばをこねる山根さん(左)と浦林さん(右)。



今通っている道(拾石地区付近)は、ダムの湖の底になるので、使えなくなります。けれど、山の上の方に新しく道路を造っているので、安心してくださいね。

このように、現在道路の付け替え工事を主に行なっている他、袋川の流れを付け替える工事を行なっています。これらの工事が順調に進んだ後、ダム本体の工事にかかります。





Q

殿ダムは何年後に
できるんですか？

A 7年後、平成23年度末の
完成を予定しています。



左下の写真は、この
辺りから山を見て
いるんだよ。

殿ダム完成イメージ図



ダム本体の
一番高い位置。

大雨が降つた時、
上流から流れてくる水を
ダムに一時的に
ためめることができ
る最高の水位。

普段、ダムに
たまっている水の高さ。

稲若調査
設計課長

山の上方に2色
に分かれた看板が
3つ見えるでしょ、
あの一番上
にある看板が、ダム本体
ができて時、一番高い所
になる位置なんですよ。

「ダム本体の一番高い所は約73mで、
県庁本庁舎の高さの約2倍になります。殿
ダムはコンクリートの壁を造る構造では
なく、岩や石を積み上げて造る“ロックフィ
ルダム”というダムで、
向こうの山と、こちらの
山の間に、もう一つ岩や
石を積み上げた山がで
きる感じだと想像してください。(上流方向
を見て)河原に三角の印が見えますか? あそ
この印あたりまでダムのすそのがきます。
殿ダムの大きさのイメージわきましたか?」

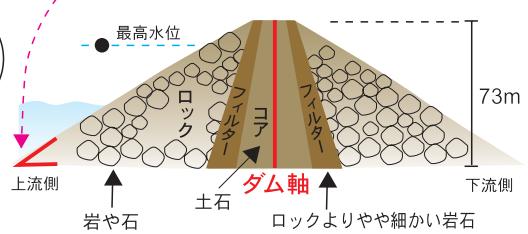


ダム本体の中心となる
ダム軸

今立っている場所は
ダム本体ができる所
なんだって~。



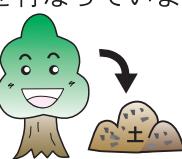
◆主要地方道からもこの印が見えますよ!
あなたも探してみてください。



この“のり面”には、工事により切った木をチップ材に加工し、土と混ぜたものが使われています。

このように、殿ダム工事は、**伐採した木を廃棄物として捨てるのではなく、できるだけリサイクルしよう!**という試みを行なっています。

*のり面:土を盛ったり、山を削ったりしてできた人工的な斜面。



わあ～
大きい！



国府町初のトンネル『付替県道1号トンネル(仮称)』を見学しました。

トンネルを掘り、この中に袋川の水を流す水路と、工事用の車が通る道を造っています。



新しい道からは
こういう風景が
見えるんだ～。



現在使っている道路の一部(写真にてトラックが通っている道)は使わなくなり、今立っている所(付替県道1号トンネル[仮称]入り口付近)が新しい道路になります。

袋川の水を切り替えるために、
トンネルを掘っています。

殿ダム本体は、袋川の上に造るため、川に水が流れていっては工事ができません。そこで、一時的に川の流れを切り替え、袋川の流れを止めずにダム本体工事を行なえるように、山にトンネルを掘り、この中に袋川の水を流す水路と、工事用の車が通る道を造っています。



Q もうダムを造り始めてい
るのですか？

A まだダム本体の工事にはかかっていません。

あそこに積んである土は、袋川の川の流れを切り替えるための『仮排水路(トンネル)』を掘って出てきた岩石を、仮に置いているんです。

一通り殿ダム建設現場を見学してもらった後、アトリエ小学校(旧成器小学校)内にある、殿ダム工事事務所の監督員詰所にて、今日の感想や意見を聞く会を設けました。

「今日一番印象に残った事や見学場所は？」と聞いてみると、みんな『トンネル』と、意見が一致。また「殿ダムのイメージがわいた？」と尋ねると、「わかる～い！」という答えが！しかしながら、ダムが完成した後、多くの人が殿ダムに来て憩えるようにするためには、どうしたらいいかを尋ねると、「野球場があつたらいいな～」とか「遊園地がいい!」「水辺の楽校(親水公園)のようなも

のがあつたらいいな」「釣りがしたい」「ダムの周りに落ちている小枝で工作がしたい」など、小学生らしい現実的な意見が出ました。



小学生の皆さんには、工事中や完成時の殿ダムのイメージがなかなかわいてこないようです。殿ダム工事事務所は、地域の皆さんと一緒にになって夢のある殿ダムを造っていくため、殿ダムの情報を様々な方法でわかりやすく提供していきたいと思っています。



市長の年頭あいさつ

明けましておめでとうございます。

竹内 功 市長

鳥取市は、昨年11月1日に9市町村が合併して、山陰最大の20万都市となりました。

新市では、行政サービスを向上させ、共存共栄の地域づくりに取り組むこととしておりましたが、当面の重要な課題として、防災体制の強化・観光施設の戦略的な取り組みの強化・都市交流の強化の3点を重点的に進め、「夢があり誇りの持てる20万都市」の実現に向けた取り組みを始めたところであります。

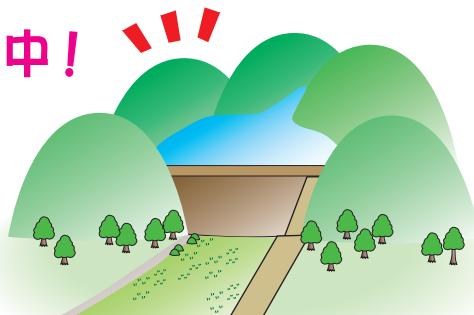
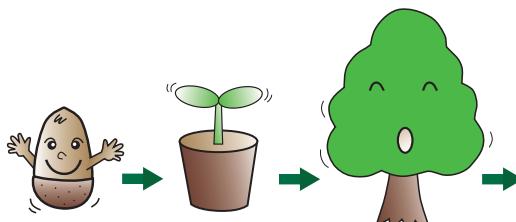
新市の20万市民が、合併して本当に良かったと感じられ、名実ともに山陰第一の都市となるよう、市民の皆さんと共に力をあわせ、新市の将来像「人が輝き、まちがきらめく快適・環境都市鳥取」づくりに最善を尽くして参りたいと決意を新たにしております。

合併後の殿ダム対策事業についても、旧国府町から鳥取市が引き継ぎ、本庁都市整備部都市建設課を総合窓口として対応を行っておりますが、殿ダム建設事業を強力に推進するための対策として、関係各課の連絡体制を整える検討を進めているところでございます。

鳥取市国府町に整備される殿ダムは、本市の重要な事業の一つであり、完成後は、本市が行うダム周辺整備と一体となった地域資源として、地域の活性化に寄与するとともに、多くの人々が来訪する観光・都市交流の場となることを期待しております、一日も早い完成を待ち望んでいます。

最後になりましたが、今年一年市民の皆様にとって良い年でありますように祈念し、ごあいさつとさせていただきます。

『どんぐりの森づくり』を継続中！



緑に囲まれた
ダムになりますように！



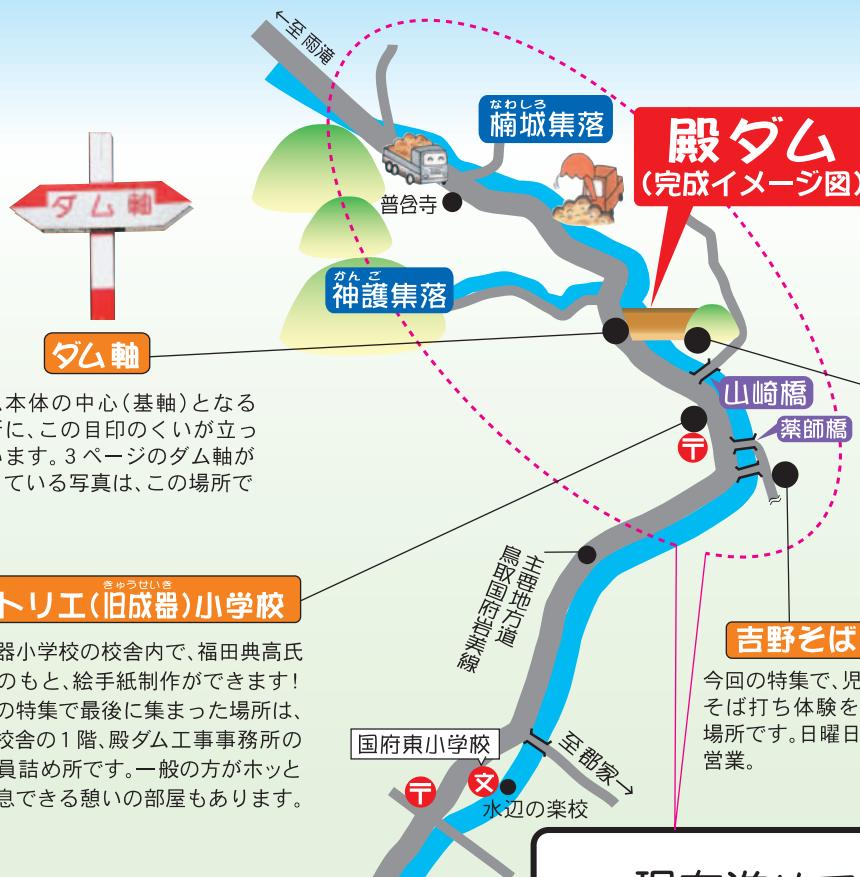
平成13年に、殿ダム建設安全対策協議会の協力を得て、地元の小学生と一緒に始めた『どんぐりの森づくり』。この時ポットに植えた苗木が順調に育ち、昨年11月、いざみ保育園と栎本児童館の園児と先生たちによって、この苗木の一部が殿ダム建設現場（捨石地区付近）に植樹されました。

今後も『どんぐりの森づくり』を行ない、工事により伐採した箇所の森の回復を試みると共に、ダム完成後の湖に飛来してくる水鳥の憩う木陰や、食べ物を供給する場づくりを行なっていきたいと思っています。



殿ダム周辺マップ

殿ダム建設予定地は、JR 鳥取駅から車で約30分
(約14km)
市内から意外と近いですよ！一度立ち寄ってみて
ください。



ダム本体の中心(基軸)となる場所に、この目印のくいが立っています。3ページのダム軸が写っている写真は、この場所です。

アトリエ(旧成器)小学校

旧成器小学校の校舎内で、福田典高氏指導のもと、絵手紙制作ができます！今回の特集で最後に集まつた場所は、この校舎の1階、殿ダム工事事務所の監督員詰め所です。一般の方がホッとひと息できる憩いの部屋もあります。



仮排水路(トンネル)見学

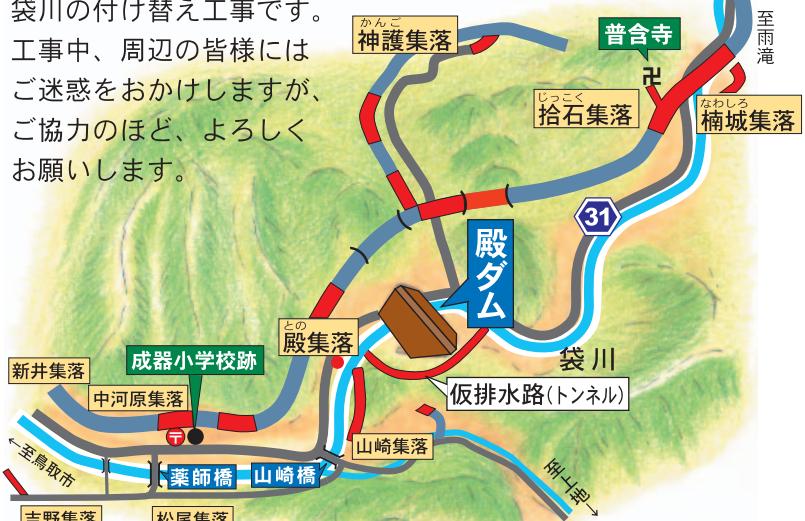
『土木の日』の関連行事として昨年11月28日、地元の方を対象に、殿ダム工事の進捗状況の確認と、工事についての理解を深めていただき、殿ダム工事の見学会を行ないました。

現場見学ご希望の方は、
お気軽にお電話ください。
TEL:0857-29-9570
(総務課 総務係)



現在進めている工事のお知らせ

現在の主な工事は、県道の付け替え工事と袋川の付け替え工事です。工事中、周辺の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力のほど、よろしくお願いします。



お詫びと訂正

とのまる通信20号『殿ダムNEWS』で掲載した殿ダム付替県道2号トンネルの長さが間違っていました。お詫びして訂正いたします。

2号トンネルの正しい長さ 約290m

お問い合わせ & お便りのあて先

国土交通省
中国地方整備局
とのまる通信編集部
〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下1221
TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>

PRINTED WITH
SOY INK

